

議案第10号 説明資料

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金対象（充当予定）事業一覧

地域消費喚起・生活支援型交付金 【交付限度額－63,490千円】

事業名		事業内容	事業費	備考
1	プレミアム商品券発行事業	プレミアム付商品券発行に対する補助 発行額 2億2,000万円 プレミアム率 町15% 3,300万円 道 5% 1,100万円 <hr/> 合計 2億6,400万円	52,290	商品券プレミアム分（15%） 33,000千円 （道補助分5%） 11,000千円 商品券印刷代3,100千円、広告宣伝費1,100千円 事務費等1,300千円、換金手数料（1.0%）2,640千円 アンケート用封筒等50千円、郵送料100千円
2	子育て世帯支援事業	子育て世帯に商品券を交付 3子以上世帯（10,000円×410世帯） = 4,100千円 1, 2子世帯（5,000円×2,500世帯） = 12,500千円	17,869	商品券16,600千円、臨時職員賃金等353千円 商品券印刷代300千円、換金手数料（1.0%）166千円 アンケート用封筒等50千円、郵送料400千円
3	誘客促進事業	町内3箇所の宿泊施設利用者に対し、宿泊費の 一部を助成 割引額 5,000円×800人分＝4,000千円 （※時期により割引額の変動あり）	5,000	委託料（事務経費） 1,000千円 補助金（割引助成） 4,000千円
合計			75,159	
		（財源内訳） 国交付金 63,490千円 道補助金（プレミアム商品券発行事業） 11,000千円 一般財源 669千円		

地方創生先行型交付金 【基礎交付限度額－32,768千円】

事業名		事業内容	事業費	備考
1	人口ビジョン策定事業	人口推計に関する調査・分析・ビジョン策定に係る委託	5,300	委託料5,300千円
	(創生総合戦略審議会委員報酬等)	委員20名以内、会議5回開催	956	報酬 523千円、費用弁償 433千円
2	定住対策事業	町内全域を対象とした住宅建設費・購入費を補助	56,600	マイホーム応援事業補助金56,600千円
3	移住促進事業	東京都、大阪府で開催される「北海道暮らしフェア」に出展し、町をPRし移住促進を図る。	695	東京会場、大阪会場に参加 旅費 385千円、食糧費10千円 出展負担金300千円(150千円×2会場)
4	ふるさと寄附記念品事業	町外の個人寄附者に対して記念品を贈呈	2,601	記念品代2,500千円、クレジット決済手数料52千円、ふるさと寄附システム利用料49千円
5	協働のまちづくり支援事業	地域住民と行政が一体となり、快適で豊かなまちづくりを行うため、公区が行う事業に対し交付金を交付。	10,000	交付金10,000千円
	(公区活動賠償責任保険料)	安心して公区活動を行うため、公区活動中に起きた事故に対応する保険に加入。傷害保険に加え、賠償責任も補償	754	賠償責任保険料754千円
6	忠類地域魅力発信事業	別紙	5,419	別紙
7	障害者職場体験事業	障害者へ就労体験の機会を提供 (働くことへの意欲向上と一般就労に向けたスキルアップに繋げる。)	742	謝礼金 (体験者(15人)660千円、指導員(3人)82千円)
8	介護福祉士資格取得費補助事業	介護福祉士資格取得を目指す高校生に対する取得費の補助	325	介護福祉士資格取得費補助金 新1年生(見込み)10千円×10人=100千円 新2年生 10千円×15人=150千円 新3年生 10千円×5人+5千円×5人=75千円
9	妊産婦健診助成事業	妊産婦健診料の助成	4,000	妊産婦健診助成金 200人×20千円=4,000千円
10	不妊治療費助成事業	不妊治療費の助成	1,500	不妊治療費助成金 75千円×20回=1,500千円

事業名		事業内容	事業費	備考
11	新規就農者支援奨励事業	新たに農業を始めようとしている者の育成を図るため奨励金を交付	2,232	新規就農者支援奨励金 農業用施設等の賃貸料の1/2相当額2,083千円（H23新規就農）、固定資産税相当額149千円（H18・H19就農）
12	商店街活性化店舗開店等支援事業	商店街団体等が営業等を目的として行う空き店舗の改修費用等を補助	3,350	商店街活性化店舗開店等支援事業補助金 店舗改装資金1,000千円×2件+家賃補助600千円×2件=3,200千円 H26年度開店分 25千円×6月=150千円
13	中小企業退職金共済制度加入促進補助事業	共済制度加入から3年間、事業者に対する共済掛金の一部を補助 補助率1/2（1,000円/月限度）	1,650	中小企業退職金共済制度加入促進事業補助金 H25加入:39人、H26加入:49人、H27加入:49人 137人×12千円/年=1,644千円
14	雇用促進補助事業	事業場の新設・増設に伴う町民の常時雇用に対し補助	4,800	雇用促進補助事業 （指定地域内） 400千円×11名=4,400千円 （指定地域以外） 200千円×2名=400千円
15	修学支援資金交付事業	高等学校等に在学する者のいる世帯に対し、修学上必要な経費を給付	4,495	修学支援資金交付金 公立高校 2,045千円 私立高校 2,450千円
16	魅力ある高校づくり支援事業	特色ある高等教育活動に対し補助 幕別高等学校 1,950千円 江陵高等学校 1,900千円	3,850	魅力ある高校づくり支援事業補助金3,850千円
17	小学生国内研修参加補助事業	小学生国内研修参加費用を補助 上尾市、中土佐町・開成町	3,490	小学生国内研修参加補助金 特別旅費870千円、参加補助金 （上尾市68千円×15人=1,020千円、 中土佐町・開成町80,000円×20人=1,600千円）
18	英会話体験事業	英会話に慣れ親しむ機会の提供 E S E キャンプの実施 （Enjoy Speaking English）	238	対象：中学生45名 講師：JICA研修生10名 消耗品費28千円、記念品30千円、食糧費180千円、
合 計			112,997	
		（財源内訳） 国交付金 諸収入（英会話体験事業参加料） 一般財源	32,786千円 157千円 80,054千円	

別 紙

○ 忠類地域魅力発信事業一覧

事業名	事業内容	事業費	事業費の内訳	担当課	関係団体等
1 忠類地域魅力発信事業実行委員会補助金	忠類地域魅力発信事業実行委員会に対する補助 ・イベント部会ー地域イベントの実施 ・花と環境部会ーガーデニングの整備 ・食の充実部会ーご当地メニューの開発、提供 ・その他観光PR事業の実施	2,000千円	⑬補助金 2,000千円	地域振興課	魅力発信事業実行委員会
2 忠類地域活性化事業	・地域活性化事業～地域活性に取り組む各種団体等への支援を行う。 ・観光資源等調査研究事業～和歌山大学と共同で忠類地域の観光（地域活性）について調査研究を行う。	1,500千円	※地域活性化事業 ⑧報償費 50千円 ⑩需用費 280千円 ⑫役務費 95千円 ⑭借上料 75千円 ※観光資源等調査研究事業 ⑧報償費 750千円 ⑨旅費 240千円 ⑩需用費 10千円	地域振興課	関係団体等 和歌山大学
3 サイクリスト向け環境整備	自転車愛好者をターゲットに、忠類から近郊へのツーリングコース（マップを作成）を設け、関係機関と連携しながら”自らの足”で、「景観」、「遊」、「食」の魅力を五感で楽しむことが出来るサイクルツーリズムの仕組みづくりを進める。	571千円	⑪印刷製本費 350千円 ⑬備品購入費 221千円	地域振興課	愛好者、関係団体等
4 丸山展望台修繕	展望台の木枠の一部が破損していることから、修繕をするとともに防錆剤を塗布し補強をする（防虫効果もあり）。	400千円	⑪修繕料 400千円	地域振興課	
5 道の駅・忠類の周辺環境整備	利用客の利便性の向上や周辺の景観を整備することで利用促進を図る。 モニュメントの設置及び道の駅裏のガーデニング	918千円 再掲 (700千円)	モニュメント ⑬観光PR備品 918千円 ガーデニング 実行委員会補助金から 謝礼 100千円 整備費 300千円 花代 300千円	地域振興課 経済建設課 生涯学習課	魅力発信事業実行委員会
6 地域イベントの実施	地域を盛り上げるイベントを開催し、交流人口の増等につなげる。 例) ナウマンぞうり卓球大会、サイクルイベント	再掲 (300千円)	実行委員会補助金から 消耗品費等 300千円	地域振興課	各種団体等
7 ご当地メニューの提供	忠類地域でしか食べれないメニューを各店ごとに開発し、ご当地メニューとして提供する。 また、情報誌、観光雑誌等に店舗情報を掲載しPRに努める。	再掲 (800千円)	実行委員会補助金から 広告料 480千円 印刷製本費 320千円	地域振興課	魅力発信事業実行委員会 料理人会ほか
8 ナウマン象記念館子どもイベント	町内在住アーティストによるペーパーオブジェ（ナウマン象ほか）製作イベント。 子どもを対象に、アーティストと一緒に色紙でナウマン象等のオブジェを作成し、記念館に展示。そのほか折り紙教室等も実施。	30千円	⑧講師謝礼 10千円 ⑩消耗品費 20千円	地域振興課 生涯学習課	
合 計		5,419千円			